

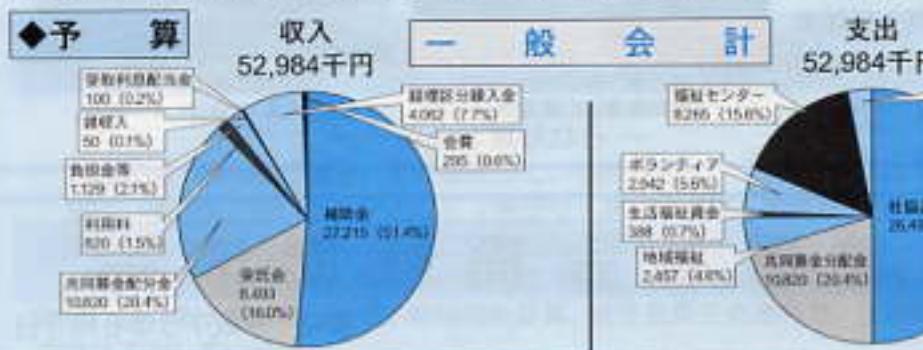


社協だより

平成19年度 桜井市社会福祉協議会 ~事業及び予算~
「誰もが安心して暮らせる地域社会づくり」を推進します。

◆事業重點項目

1. 地域福祉推進活動の充実…地域福祉推進組織としての地区社会福祉協議会の拡大や、活動組織としての小地域福祉ネットワークの活動化を図り、誰もが安心して暮らせる地域社会をつくります。
 2. ボランティアの育成と地域コミュニティ活動の促進…住民へのボランティア情報の提供や、活動支援、各種研修等を通してボランティアの育成や、ふれあいサロンの実施の促進などにより、地域コミュニティ活動を促進します。
 3. 福祉サービス利用者への自立支援…介護保険制度や障害者自立支援法による各種事業において、利用者の自立支援のための適切かつ良質なサービス提供に努めます。
 4. 福祉ニーズ把握と福祉サービスの提供…相談事業や地域福祉活動を通して地域の福祉ニーズを把握し、ニーズに基づいた地域福祉権利擁護事業、生活福祉資金の貸付等福祉サービスの充実に努めるとともに、ホームページ、広報紙等により積極的に情報提供に努めます。
 5. 社会福祉協議会運営基盤の強化…社会福祉協議会を取り巻く厳しい財政状況に対処するため、自主財源の確保と効率的な事業運営に努めます。
 6. 指定管理者制度により受託した施設の適切な管理と有効利用に努めます。



介護・支援サービス事業特別会計

126,788千円

高齢者総合福祉センター特別会計

80, 135千円

吉巣甲岸岡桶宮大
川櫻滝川本上本島
和幸一千浩千一郎
子吉恵江香正淳
桜井市地区保護司会
桜井市肢体障害者協会
桜井市被災者支援委員会
桜井市中学校生徒会
桜井市地域婦人連合会
桜井市老人クラブ連合会
桜井地区更生保護女性会
・森トニ子
(桜井市ボランティア救援協議会
久保芳之(朝霞地区社会福祉協議会
大意好弘・(故)高岡キサエ
(市社会協会長感謝状)

松玉西
村井村
謙久昭
郎陽美
・・・
谷山紹
川本田
一ひ美
代男ろ子

去る、六月三日の「市民ふれあい福祉まつり」において、永年、社会福祉活動に功績のあつた方々が、市長感謝状、市社会員表彰、市社会員感謝状を受けられました。
(顔不可・敬称略)

社会福祉功労者を表彰

～あなたのまちの地区社協～

地区社会福祉協議会(地区社協)紹介コーナー

上之郷地区社会福祉協議会

設立：平成12年4月23日

私達の上之郷地域は、市内の他の地域以上に少子高齢化が進行し、高齢者世帯や一人暮らし高齢者の比率が高く、その進行度合いも増しています。

福祉委員は、民生委員さんを中心として、担当を決めて、一人暮らし高齢者や高齢者世帯等の日常の見守りや、支援を希望されている方への支援を、地域の皆様と共に、この風光明媚な郷土、上之郷を守り、人情豊かな住みよいところとするために積極的に活動しています。

毎年8月15日の地区体協主催の「軽スポーツと踊りの夕べ」に協賛し、高齢者の招待・接待、模擬店を出店する他、年1回の視察研修、講師を招いての勉強研修会を持つなどして、福祉委員の見識高揚とコミュニケーションを図っています。



いざと言う時のために！
救命救急法の講習会



高齢者の施設を視察し
福祉について勉強しています。

桜井地区社会福祉協議会

設立：平成13年6月9日

私たちの地区社協は、設立以来6年が経ちました。当時を振り返ると、どのような活動をすればよいのやら、いたずらに月日が過ぎ、市社協からの助成金を返還する始末でした。

以降、みんなで話し合い、「住んでよかったです安心して暮らせる地域づくり」をテーマに取り組み、一人暮らしの年寄りや寝たきり高齢者への友愛訪問や、3月には「ひな祭り」を行っています。

今年も、3月4日に「第5回ひな祭り」を盛大に開催しました。校区のお年寄り約50名と校区内にある児童養護施設「飛鳥学院」の児童25名を招待し、ハーモニカの演奏や健康体操、婦人会による舞踊の披露や、学院の児童による童謡をみんなで合唱し、楽しいひと時を過ごしました。福祉委員・民生委員の皆さんに縄菓子やたこ焼きを作っていただき、皆さんに喜んでいただきました。

たこ焼きは、「おいしい。おいしい。」と大好評でした。最後に、bingoゲームを楽しんでいただきました。参加者からは、「毎年実施してほしい。」と、嬉しい言葉を頂戴しました。

今後とも地域の皆さんには、ご指導、ご協力を宜しくお願ひいたします。



立派なひな人形に見事な踊り



「おいしいたこ焼きだよ～」

桜井南地区社会福祉協議会

設立：平成13年6月9日

平成13年6月に「共に喜び助け合う福祉活動をめざして」のテーマのもと、桜井南地区社会福祉協議会が発足して7年目を迎えました。桜井・河西・浅古・上之宮・下の5つの各地域ごとに福祉サービスの情報伝達、見守り、声かけ等の訪問活動と、高齢者同士のふれあいサロン活動を中心として取り組みを進めてきました。特に「高齢者のふれあいサロン活動」に参加される方が増え、喜びの声が聞かれるのは、成果のあがりつつあることを感じ、嬉しい限りです。

今後とも、尚一層、桜井市のスローガンである「住んでよかったです福祉の街づくり」をめざして各々地域が連携を密にし、最近、発刊の「福祉だより」と共に内容の充実に努めてまいりたいと思います。

終わりに昨年4月から発足しました「桜井南小学校児童の見守り」にも誠意をもって取り組み、無事故であることを念じながら奉仕しています。

みなさま万のご協力、ご支援をお願い致します。



子どもたちの登下校の見守り
「気をつけて帰りや～！」



地域でのふれあいサロン（桜井区）
みんなで健康体操！

多武峰地区社会福祉協議会

設立：平成13年6月9日

～一枚の年賀状から～

当地区は、高齢化が進み、家が散在している所が多く、1日顔を見ないこともあります。故に、当地区社協のテーマとして「見守り・声かけ運動」の推進、「住みよい村づくり」を目標に各団体の協力を得て、地についた活動を進めています。

9月の民協、地域福祉委員合同の独居老人慰問。12月に発送する年賀状についても身近な地区社協である意味から会長、地域福祉委員、民生委員三者連名で、住民の一人ひとりの顔を浮かべて出しています。

こういった活動が住民の方にも通じてきたようです。

今年の正月に、会長宛に初めて年賀状の返事が返ってきました。90歳をこえられた一人暮らしの女性の方からです。

（原文）新年あめでとうございます。

いつも地区社協の方でお気づかい
いただき有難うございます。（以下省略）

発信下さった方の気持ちを大事に、
責任の重さをかみしめて、これからも
地区社協活動に多くの方の協力を得な
がら進めて行きたいと思思います。

年賀状ありがとうございました。



ふれあい年賀状



地区内の福祉施設での清掃活動

地区社会福祉協議会（地区社協）は、「住み慣れた地域で、安心して暮らし続けたい」という、みんなの願いを住民相互の助け合い活動で実現へとめざす組織です。桜井市内では、小学校区を単位とした「地区社協」で、地域の実情に応じた取り組みが行われています。

地区社協の活動は、自治会や民生児童委員、地域福祉委員の他に、様々な団体や個人の方がボランティアとして関わっています。今年度発行の「福祉だより」では、市内にある12の地区社会福祉協議会（地区社協）を順次、紹介していきます。どうぞ、お楽しみに。

ふれあいサマー2007 夏のボランティア特集! ...

この夏、ボランティア活動をはじめませんか。出でいふれあい、一緒に楽しくおしましよう!

★大きな紙芝居を一緒につくろう!

小規模通所授産施設さくらんぼの利用者さん達と一緒に、協力して、大きな紙芝居をつくりましょう。会話を楽しみながら、好きな色きれいな色を選び、組の具で塗っていくいただく作業です。後半には、レクリエーションゲームもしますよ。小・中・高校生はもちろん、お子様と一緒にが好きな人、大人の皆さんも大歓迎です!

日 時：7月27日（金）

13:00～15:30

場 所：桜井市福祉センター 3階会議室

募集対象：小学生高学年以上

定 員：20名

★shall we dance!?～車いすダンスしましよう～

障がいの有無や年齢に関係なく、それぞれのペースで踊ることが出来る車いすダンス。音楽に合わせて、ゆっくり体を動かして、ふれあうひとときは、心も体もリラックス効果抜群です。みんなで輪になり、楽しく踊りましょう。後半には、レクリエーションゲームもしますよ。障がいをもつ方もそうでない方も、楽しいことが好きな方も、ダンスやボランティア経験のない方も大歓迎です！

日 時：8月8日（水） 13:00～15:30

場 所：桜井市福祉センター 3階会議室

募集対象：小学生以上（低学年は保護者同伴に限ります）

定 員：20名

★看板作りのボランティア大募集！

多くのボランティア活動者が利用するボランティアセンターの、看板作りのボランティアを募集します。保護者同伴、会話を楽しむながら、文字やイラストなど楽しい下絵が描かれた板に、明るい色を塗り、絵を描く作業です。

出来上がった看板は、ボランティア精神発信色の拠点であるボランティアセンターの入口に、新しいシンボルとして設置されます。手づくり活動と一緒に楽しみましょう！

日 時：8月22日（水） 10:30～15:30

場 所：桜井市福祉センター 3階会議室

募集対象：小学生以上（低学年は保護者同伴に限ります）

定 員：20名

持 物：昼 食

★プール遊びのボランティア大募集！

児童デイサービスセンタークローバー学園に通う子どもたちと、プール遊びをしたり、サポートしてくれるボランティアを募集します。子どもたちと一緒に、プールで楽しいボランティアをしませんか。

日 時：①7月20日、27日、8月3日

10:00～12:30 桜井市民プール（芝）

②8月17日 9:30～15:00 吉野プール

③8月24日 9:30～15:00 広陵プール

集 合：桜井市福祉センター内 クローバー学園

募集対象：中学生以上（定員：5名）

持 物：水着、水泳帽、着替え、タオルなど

（8月17日・24日の参加者のみ、見直持参）

参加申し込み・お問合せ先

桜井市ボランティアセンター（桜井市社会福祉協議会内）

TEL：0744-42-2724 FAX：0744-46-5052

*定員になり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。

★キャップハンディ活動に参加しよう！

「キャップハンディ活動」とは、障がいのある状態の被支援者とあし、立場を越えてつなげることで、ハンディキャップをもつ人と、正しく理解し、自分たちにできることを考える活動です。この体験を生かして積極的な行動を、ボランティア活動の「はじめの一歩」にしませんか。擬似体験学習場の参考に、学校関係の方の参加もあり待ちしています。福祉教育の指導方法、キャップハンディ活動をとおして考えましょう。

日 時：8月3日（金） 13:30～15:30

場 所：桜井市福祉センター 3階会議室

募集対象：小学生以上（低学年は保護者同伴に限ります）

定 員：20名

★プール介助のボランティア大募集！

障害福祉サービスセンターあゆみの利用者さん達と、プールで一緒に遊んだり、サポートしてくれるボランティアを募集します。この夏、遠水プールで一緒に楽しく過ごしましょう。水泳の得意な方、大歓迎です！

日 時：8月22日（水） 10:30～15:00

場 所：アクア・グリーン横原（宇陀市横原区）

集合場所：桜井市福祉センター 分館内「あゆみ」

持 物：水着、水泳帽、タオル

募集対象：中学生以上

定 員：3名

★使用済み切手とプリベイトカードの整理作業！

整理・整理された使用済みの切手やカードは、海外の収集家に買取られたりしてお金にわり、福祉・医療活動に役立てられています。整理作業ボランティアに参加しませんか。また、切手やカードの収集箱を手づくりしましょう。収集箱は持ち帰って、この活動を広げてくださいね！ 小・中学生はもちろん、大人の方の参加も大歓迎です。誰にでもできる簡単な軽作業ですので、気軽にご参加下さい。

日 時：8月29日（水） 13:30～15:30

場 所：桜井市福祉センター 3階会議室

募集対象：小学生以上

定 員：30名

持 物：2リットルの空のペットボトル1～2本、はさみ

★夏休み期間の施設でのボランティア大募集！

夏休み期間中、義務学校に通う小・中・高校生が、施設を利用する時の生活相談や、プールなどの行事・外出・宿題などをサポートし、一緒に遊んだり、お泊り（相手）をしてくれる「お兄さん・お姉さん」ボランティアを募集します。

期 限：7月18日～8月31日（土・日と夏季休暇は休み）

時 間：10:00～16:00

※都合の良い数時間や数日間だけでも結構です。

場 所：指定廻吉福祉サービス事業所 双葉

（桜井市大槻573-4 TEL：43-5621）

募集対象：20歳以上（学生、実習生可）

定 員：10名

一緒に楽しもうよ！



ここちゅん